☆ RESPECT ☆

【リスペクト】

令和5年8月25日
 新宿区立牛込仲之小学校
 校長 早藤基代
 校担任 中西藤塚 夏雅浩 孝柳樹一

6年 8・9月号

今日から充実の2学期。毎日のすべてのこと、目の前の何気ないことが、きっと、6年生をより大きく成長させてくれることでしょう。勉強も遊びも、得意なことも苦手なことも、楽しいこともキツイことも、どんな経験も必ず自分の力になります。ムダなことなんて本当に何もありません。「苦手～」「恥ずかしい～」「面倒くさい～」という気持ちが、一番ムダなものかもしれません。

「苦勞は買ってでもせよ!」、先人の言葉ですが、まったくその通り。伸びるチャンスも、変わるきっかけも、ものにできるかどうかは自分次第。苦勞、自分から進んで買っちゃいましょう。足踏みしている間に、誰かに先に買われてしまいます。「はい、ぼくやります!」「それ、わたしに任せてください!」…2学期も、頑張るみなさんを全力で応援します!

見方ひとつで…

人は、「自分のものの見方は正しい」と信じています。そうでなければ、自信をもって、日々人とかわかり、集団生活を送れないからです。ものの見方について、剣豪、宮本武蔵は、著書「五輪書」の中で次のように述べています。

「観(かん)の目つよく 見(けん)の目よわく 遠き所を近く見 近き所を遠く見る」

ものの見方には、「観」と「見」の二種類があり、ものごとの本質を深く見極める「観」の見方を第一として、表面上のあれこれの動きを見る「見」の見方は二の次にせよ、という意味です。

私たちは、目の前に現れた動きや現象面に目を奪われて、その奥に隠れているものを見ることができない時があります。サッカーやバスケットで、ある方向にパスを出すふりをし、つられて相手がその方向に動いた際に、逆の方向にパスを出すフェイントと呼ばれるものが、典型的な例としてあげられます。

目に見える現象だけに目を奪われてはいけけないのは、スポーツの世界だけではなく、子どもを育てる立場にある、私たち大人にも、大いに関係のあることです。

「光背効果(ハロー効果)」というものが、心理学にあります。ある人のある特性を評価するときに、その人がもっている別の特性が、本来評価しようとする特性に影響を及ぼす、という考え方です。仏様の光背、いわゆる“後光”に例えているのです。

私たちは、良きにつけ悪しきにつけ、人や物事を見るとき、強く表れている一面を基準に判断しがちです。例えば、作文を書かせた時に字が下手だと内容まで悪く見えてしまったり、子どもの性格や態度を評価する時、成績上位者を高く評価してしまうなど…。

対象を肯定的に見れば、肯定的な効果が現れるというものです。期待のこもった眼差しを向け、さらに、子どもたちも期待されていることを意識することにより、成績が向上していきます。

反対に、期待されずに「たぶんだめだ」「どうせできっこない」と否定的な眼差しを向けられ続けていると、その通りに成績が下がったり能力が落ちたりします。否定的な見方は、信頼関係も努力も生じさせることはないように思います。

本来、自己が確立していない子どもは、自信がなく不安を背負っています。だからこそ、私たち大人が「あなたにはこういうよいところがある」「ここを伸ばせば必ずうまくいくよ」といった言葉がけをしたり、信じてあげたりすることで、子どもたち自身が、自分の可能性を信じ、力を伸ばしていくことができます。同じ能力をもっていたとしても、まわりの大人の見方ひとつで、その後の成長が大きく違ってくるとするのはとても怖い話です。

「観の目つよく 見の目よわく」

「見」とは相手を分析的に焦点化して見る見方であり、「観」とは相手の存在を全体的に直覚する見方、全体視であります。目に見える表面的なものだけを見て、目につく傾向のみを注視すれば、それがとらわれとなり、目をくもらせてしまいます。そして、外観や印象、先入観からミスリードされた誤認や思い込みを、「正しい見方である」と捉えてしまいます。

どこかに偏ることも寄りかかかるともなく、全体を捉えてあるがままに、「観の目つよく」見ることができているのか…。日々、自問自答し続けることの大切さを、強く感じています。2学期も、子どもたちが、健全に日々の学校生活を送れるよう努めていきます。

8月・9月の学習予定

国語 せんねんまんねん 熟語の成り立ち	社会 全国統一への動き 幕府の政治と人々の暮らし	算数 拡大図と縮図 円の面積 角柱と円柱	理科 月と太陽 水よう液の性質
音楽 いろいろな和音の ひびきを感じ取ろう	図工 自分筆(習字道具) 3枚の板から(ポンド)	家庭 生活を豊かに ソーイング	体育 鉄棒運動 走り高跳び 病気の予防(保健)
道徳 自由行動 手品師 母の仕事	外国語活動 My Summer Vacation 「夏休みの思い出」	総合 日光探検隊(まとめ)	学級活動 2学期のめあて 計画的な学習と生活

お知らせ

- 6日(水)、引き取り訓練が行なわれます。詳細につきましては、本日、別途配布したお便りをご参照ください。
- 12日(火)、社会科見学①として最高裁判所に見学に行きます。1学期に学習した「三権分立」の中の「司法」に関する学習となります。詳細につきましては、後日配布するしおりをご確認ください。尚、10月には国会(立法)、11月には防衛省(行政)に見学に行く予定です。いずれも午前中の見学です。お弁当の用意は必要ありません。
- 13日(水)、15時より保護者会が行われます。2学期の学習と生活、2学期後半から始まる卒業に向けての取り組み、中学進学に向けて身に付けさせたい力や習慣、といったことを中心に話題をもちたいと考えています。また、家庭での様子やお子さんの変化、これから伸ばしていきたい力等、保護者の皆様からもお話をうかがっていきたく考えています。年に3回しかない保護者会です。家庭と学校とが連携できる絶好の場面であり、保護者の皆様同士が顔を合わせ、話ができるいい機会でもあります。お忙しいとは存じますが、ご参加お待ちしております。よろしくお願いたします。
- 22日(金)、文化庁主催の「文化芸術による子供育成事業 文化施設等活用事業」が行なわれます。子供たちに質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保し、子供たちの豊かな想像力を育成し、優れた文化芸術の創造につなげることを目的とした事業です。当日は、東京日仏学院にてフランス映画の鑑賞とワークショップを行ないます。詳細につきましては、後日、お伝えします。

8月・9月の行事予定

日	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		
曜	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月		
行事			日光移動教室①	日光移動教室②	日光移動教室③					委員会活動	視力検査	引き取り訓練	縦割り班活動				クラブ活動		
授業						6時間	6時間			6時間	6時間	5時間	6時間	6時間			6時間		
日	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
曜	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
行事	最高裁判所見学	保護者会	委員会集会				敬老の日		読み聞かせ	児童集会	子供育成推進事業	文化芸術による	秋分の日			開校記念日	音楽集会	前期通知表発行	
授業	6時間	5時間	6時間	6時間				6時間	4時間	6時間	6時間			5時間	6時間	5時間	6時間	6時間	6時間